



いわき探検記



2023年7月 Vol.17
地域おこし協力隊
辻村 春香

すっかり梅雨になり、じめじめとした日が続きますね。

7月に入り、ご近所の梅の実が完熟した姿をみると、「ああ、この時期だから梅の雨、つゆなんだなあ」と改めて思いました。

これまでの生活の中で、完熟した梅を見る機会がなかっただけに、この仕事にご縁をいただいて岩木にいることの意義を感じます。

企画・運営に携わっています！

居場所づくり “みんなの居場所ステッフ44”

6月17日(土) りんごの実すぐり体験を実施しました！

りんごの実すぐりに参加くださったのは2組6名のご家族。おひとかたは田植えに参加くださった家族で、もうおひとかたは初参加。

初参加のかたは「実は田植えにも参加したかったけれど、申込み期限過ぎてしまっていて…」と人づてに伺いました。

なかなか定員にならないことも多いので、「ダメもとで、締め切り過ぎているけど…」とお問合せいただければと思います。



今月はこぎん刺し体験。

この探検記を書くタイミングと、配送するタイミングの間に実施するので、何とも言えませんが、参加してくださる方がいらっしゃることに感謝です！！

次回予告

8/26(土) 9:00～ 防災ワークショップ (詳細未定)

「災害は忘れたころにやってくる！！」

まさに昨年はそんな調子で、線状降水帯の被害が岩木地区内外でありましたね。

そんな経験を踏まえ、“ひろさき未来創生塾”の同期で、一緒に地域活動のノウハウを学んだ防災士の友人・鳴海圭祐氏にお願いし、防災ワークショップを開催します。

講師から「岩木でやるなら、岩木の人を知りたいことを楽しく伝えたい」ということで、地域の方向何人かにお話を伺って、現在、内容を練っています。

本年の活動も、6月15日の審査会を経て、まちづくり1%事業に、無事採択されました！

8月になりましたら、別途チラシでもお知らせしたいと思いますので、防災について、一緒に学びたい方・考えたい方、ぜひご参加ください！！



詳細未定

6月18日（日）“チャレンジヒルクライム岩木山” 今年もスタッフ参加しました!!

晴天の朝、青少年スポーツセンターに集合。
スタッフとして、今年も交通整理のお手伝いに行っていました。
自転車であの山道を登る体力はすごいですよね。
そもそも自転車で山を登ろうという、そのチャレンジ精神が、スポーツに興味がありません私には理解しがたく、ただただ尊敬の念を抱くばかり…。

1年目も2年目も、私だけハプニングに遭遇。今年は何もなければいいな～と思っていたところ…。
なんと今回は、私の地点とその隣の地点の間を猿の団が道路を横断、しばらく道路わきに滞在していました。

ウォーミングアップ中の選手がわきを通り過ぎると、時おりグワッと猿が車道に躍り出て…。

通過する選手たちに注意喚起するのに忙しかったのですが、猿被害でけがをされる方も出ずに無事、競技は終了しました。



気持ちのいい天気の日でした。空は快晴。早朝からみなさん、ウォーミングアップに余念がありませんでしたね～。

6月18日（日）駒越運動会 4年ぶり開催!!

ヒルクライムのスタッフ応援を終えたその足で、駒越の運動会に向かいました。

昨年末に注連縄づくりでお世話になった駒越町会。

そのご縁で、今年5月に、駒越公民館長から、「どんな競技がいいと思う？」と持ち掛けられ、「年齢関係なく参加できるものがあればいいですね」とか「町会長の好きなグランドゴルフをもじった競技とかどうですか」という、ふわとした回答をしたワタクシ…。

そこは、さすがの公民館長。いい感じの競技に仕上げてくださいました。

私が運動会に到着した時、まさにその競技が進行中！（競技名はわからず）

早速写真を撮ったり、スタッフの方のお手伝いをしたりしながら、運動会に潜り込んできました～。

日本赤十字の炊き出し訓練あり、23年前のタイムカプセルの掘り出しあり、プログラム満載の運動会でした!!

参加者は予想していたよりも多く、学校に入る前のこどもや、3世代で参加しているご家族もいて、「地域に根付いた行事なんだな～」と改めて思いました。

できたら、若い世代の方も運営に加わり、長く続いてほしいですね。



名称不明(!)のゴルフ競技。
カップインしてリレー?



23年前のタイムカプセルが開かれました。
学生時代に埋めたものをお子さんと一緒に見るお母さん。
お父さんだった頃のを孫と一緒に開けるお祖父さんなど。

日本赤十字による炊き出し訓練。
ハイゼックスという炊飯袋を使ってお米炊き。…お味のほどは?



岩木の若者チーム C'mon (カモン) 初企画「岩木ビギナーズキャンプ」参加者募集中!

今年1月28日(土)に開催された“岩木みらい会議”。たくさんの岩木住民・岩木好きの方が集まり、「こんなことできたらいいね」という、ざっくばらんな会議でした。

会議に参加した高校生5名を核に、「何かチャレンジしてみないか?」ということで事務局が声掛けし、10代の若者・地域活動団体“C'mon (カモン)”が、今年3月にひそやかに始動。現在9名が活動しています。

彼らの「いったん岩木を飛び出しても、いつか戻ってくる人を増やしたい。岩木での楽しい思い出が、きっかけになるのでは?」という思いのもと、いろいろ盛り込んだ結果、キャンプビギナー向けのイベントとなりました。

実験等を経て、山の日(8/11)から2日間でイベントを実施します。

(広報ひろさき 7月15日号にも掲載されてます♪)

私たち協力隊は、縁の下の力持ち…的に運営をサポートし、キャンプイベントを実現、成功させたいと思います。

岩木各所にもポスター掲示やチラシ設置していますので、気になる方はそちらをご覧ください!



テントの設営実験の様子。

C'mon 岩木 start プロジェクト
家族で!友達と!岩木ではじめてのキャンプを楽しもう!

2023 08/11-12 岩木ビギナーズキャンプ

開催日時
2023年8月11日(金・振)~12日(土)

実施会場
岩木青少年スポーツセンター(弘前市常盤野)

募集人数
7組(1組3名まで、最小参加人数6名)

参加料金
※小学生は別途参加費
大人 ¥4,000 / 子ども(小学生~高校生) ¥2,000

受付期間
実行委員の都合も考慮し募集締切は8月2日
7月1日(土)~7月31日(月)

申し込みも開催もいけど、キャンプはしてみた...そんなビギナーのためのキャンプ企画。はじめてのテント設置、焚火を使った夕食づくりや棒床体験、フィールドワークに金魚おぼたフォトスポットも。岩木地区の10代まちづくりチーム「C'mon (カモン)」と一緒に岩木ではじめてのキャンプを楽しもう!

申込方法・お問い合わせ
メール、電話、Webフォーム
岩木みらい協議会 事務局 (岩木総合支所 総務課内)
メール: soumu@city.hirosaki.lg.jp
電話: 0172-82-1621 (受付: 9:30~17:00)

Webフォーム
お申込時に必要な情報
氏名・ふりがな・生年月日・性別
住所・電話・メールアドレス (あふ万)

主催: 岩木みらい協議会

糸績みサークル 始動!

“麻糸産み後継者養成講座”の初回、2月開講の受講生たちは、LINE グループをつくり、情報交換をおこなっています。

復習のための自主サークルが6月初旬に開始となり、それぞれメンバーが協力し合いながら材料の準備をしたり、会場の手配をしています。

糸績みの基本を習ったので、麻の繊維を購入して復習をしようとする人・からむしの繊維で復習を試みる人、など、自由なスタイルで始めることになりました。

7月初旬には、青森県で第2回目の開催となる“麻糸産み後継者養成講座”が ANEKKO 交流スペースにて実施され、その後のサークル活動にも弾みがつくことかと思えます。

私の「こぎんの麻布ってどこから生まれるの?」という疑問から始まったワークショップですが、糸づくりだけでなく布づくりに繋げていけるよう、地道で継続的な活動を、ワークショップで知り合った仲間たちと作っていきたいと思います。



「手順ってどうだった?」「持ち方ってこれでいい?」「手の動きって、アレ?」等々、みんなで大騒ぎしながら終えた2時間でした!

からむしの成長記録

7月に刈り取りを予定しているからむしの自生地に行き、からむしの成長度合いを6月26日の週に確認してきました。

この日のサイズは、成長が早いもので150cmちょっと。もう少し伸びてほしいな～と思いながら、その日はそのまま帰りました。

刈り取る日程を決めて、7月中に繊維の取り出し実験をしたいと思えます！



ひと月ほどで1m近く成長していました。刈取り期が楽しみです！

◆◇ 編集後記 ◇◇

3年目も少しずつ過ぎていき、任期の終わりをひしひしと感じております。この3年目で、やりかけのものは形が見えてくるのか？ 地域おこし協力隊として、精いっぱい取り組んでいるつもりだけれど、モノになっているのか？ 残り時間をいかに過ごすか、課題を抱えながら、遅々としても着実に取り組んでいきたいと思えます。

WANTED

探してます！

①脱穀機を探しています

足踏み式もしくはモーター式の回転式脱穀機を譲ってくださる方を探しています。

稼働可能な状態のものを探しています。

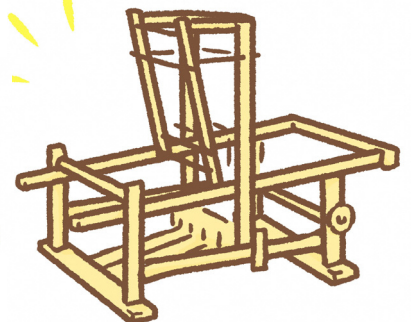
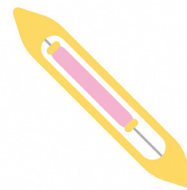


②衣生活に関わる民具を探しています。

現在、糸績みの講座を外部講師をお招きして開催しています。

受講生同士の交流で「地元の衣服に関する民具」がなくなりつつあることがわかりました。

カラムシや麻の繊維をとるのに使った道具や、糸車、紡錘車、機織り機など、衣服に関する民具を探しています。



いずれも、情報いただけましたら、状態の確認に伺わせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先
岩木総合支所 総務課

地域おこし協力隊 辻村まで

Tel: 0172-82-1621

Mail: har-tsumimura@city.hirosaki.lg.jp

もろもろ情報
お待ちしております！



「いわき探検記」の直近のバックナンバーは、市のホームページからご覧になれます。古いものは、岩木庁舎でファイルしております。ご覧になりたい方は、岩木庁舎まで。